

平成23年度 教育委員会 第18回定例会 議案

1 日 時 平成23年12月22日（木） 午後 3 時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

<非>第 34 号議案 平成 23 年度静岡県教育委員会優秀教職員表彰被表彰候補者の決定

… 非

<非>第 35 号議案 静岡県文化財保護審議会委員の任命

… 非

(3) 報告事項

(4) 閉 会

第18回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	第7期静岡県生涯学習審議会答申	1
2	監査結果に関する報告	2
3	日中青年代表交流静岡県現地交流の報告	5
	1月の主要行事予定	8

第7期静岡県生涯学習審議会答申

(教育政策課)

1 要 旨

第7期静岡県生涯学習審議会では、「支え合い、ともに生き、ともに学ぶ生涯学習社会の構築に向けて一特別な支援を必要とする人の視点に立って一」を審議題とし、2年間にわたり審議を行い、その成果を答申として取りまとめたので報告する。

2 答申の概要

(1) 審議題

「支え合い、ともに生き、ともに学ぶ生涯学習社会の構築に向けて一特別な支援を必要とする人の視点に立って一」

(2) 答申の構成

第1章 静岡県の生涯学習社会の実現

第2章 地域社会の役割及び家庭、学校、地域社会等の現状と課題

第3章 乳幼児期から成人期における特別な支援が必要な人をめぐる現状と課題

第4章 今後求められる取組についての7つの施策提言（ポイント）

提言1 特別な支援を必要とする人への理解、「支え合い、ともに生き、ともに学ぶ」意識の醸成

提言2 コーディネーターや支援者・キーパーソンの養成

提言3 キャリア教育の推進と就労支援の体制整備

提言4 地域づくりの推進

提言5 早期発見と相談、支援への引き継ぎ

提言6 縦の接続に関わる支援の場と機会の充実

提言7 情報の共有と引き継ぎによる継続的な支援の推進

第5章 施策推進上の留意点

3 答申手交（知事及び教育委員長）

(1) 日時・会場 平成23年12月5日（月）午前11時30分～11時45分 知事室

(2) 提出者 会長 上條秀元（常葉学園大学教育学部教授）
副会長 大塚 玲（静岡大学教育学部教授）

4 参考（「生涯学習審議会」）

県教育委員会又は知事の諮問に応じ、生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項について調査審議する。委員は、学識経験者、教育・経済・労働・行政等各分野代表、学習者代表等からなる。任期は2年。第7期審議会委員の任期は、平成22年6月9日から平成24年6月8日まで。

(件 名)

監査結果に関する報告

(教育総務課)

1 監査の結果

平成 23 年 12 月 5 日に、今年度、第 3 回目の監査結果の報告があった。

教育委員会については、8 月から 9 月までに予備監査が実施された所属について、別紙のとおり 36 所属中 1 所属に指摘、7 所属に 8 件の指示、また、2 所属に 2 件の指導事項があった。

2 指摘等事項の概要

指摘の 1 件は、沼津西高校の生徒の個人情報の紛失であり、中学校から送付されてきた平成 23 年度入学生の「生徒指導要録の写し」及び「生徒健康診断票」6 校 20 人分を紛失したものである。

指示となったものは、公務中等の交通加害事故の発生が 3 件、多数の生徒が関与する非行事案の発生、生徒の交通死亡事故の発生、業務委託に係る履行確認の不備、生徒自転車駐輪場の不適切な管理、建設工事における検査結果通知及び完成払金支払い遅延が各 1 件ずつあった。

指導事項として、臨時労務員に対する勤務条件通知書の未作成、工作物の公有財産台帳への記載遅延があった。

3 監査結果の公表

監査結果は、県政の現状や課題等について県民への説明責任を果たすため、12 月 6 日に監査課から記者提供資料として発表された。

4 今後の対応

監査結果に対する措置状況は、平成 24 年 3 月 5 日までにまとめ、監査課へ報告する。

(別紙)

指摘1件

監査箇所 監査実施日	指摘等事項	
沼津西高等学校 平成23年10月24日	件名	生徒の個人情報の紛失
	内容	平成23年3月末に中学校から提出された平成23年度入学生生徒指導要録の写し及び生徒健康診断票のうち、6校計20人分を紛失した。

指示8件

監査箇所 監査実施日	指摘等事項	
富士宮東高等学校 平成23年10月26日	件名	生徒自転車駐輪場の不適切な管理
	内容	平成23年4月、当該高校の生徒自転車駐輪場側面に敷設されたブロック塀の上部が駐輪場内に倒壊し、生徒自転車5台が下敷きとなる事故が発生した。
磐田西高等学校 平成23年10月25日	件名	①公務中における交通加害事故の発生
	内容	平成22年度に2件、公務中における交通加害事故が発生している。
	件名	②多数の生徒が関与する非行事案の発生
	内容	平成21年度、22年度と連続して、当該学校の多数の生徒による窃盗事件が発生している。
御殿場特別支援学校 平成23年9月20日	件名	公務中等における交通加害事故の発生
	内容	平成21年度に2件、22年度に1件、公務中等における交通加害事故が連続して発生している。
沼津東高等学校 平成23年10月24日	件名	公務中等における交通加害事故の発生
	内容	平成22年度に2件、23年度に1件、公務中等における交通加害事故が連続して発生している。
静岡城北高等学校 平成23年10月24日	件名	建設工事における検査結果通知及び完成払金支払いの遅延
	内容	平成22年度静岡城北高等学校ガス漏れ受信機交換工事において、請負人への検査結果通知が遅延しており、工事請負費の完成払金の支払いも遅延していた。
浜松城北工業高等学校 平成23年10月24日	件名	生徒の交通死亡事故の発生
	内容	平成23年1月に自転車で登校途中の生徒が、乗用車と出会い頭に衝突し、死亡するという事故が発生した。

監 査 箇 所 監 査 実 施 日	指 摘 等 事 項	
静岡中央高等学校 平成 23 年 10 月 24 日	件 名	業務委託に係る履行確認の不備
	内 容	平成 22 年度静岡県立静岡中央高等学校外 2 校建築物環境衛生管理業務委託において、井水の水質検査（有機物）の履行確認がされていなかった。

指導事項 2 件

監 査 箇 所	指 導 事 項 の 内 容	
沼津商業高等学校	件 名	臨時労務員に対する勤務条件通知書の未作成
	内 容	平成 22 年 7 月 3 日から任用した臨時労務員に対する勤務条件通知書が作成されていなかった。
川根高等学校	件 名	工作物の公有財産台帳への記載遅延
	内 容	工作物の公有財産台帳への記載が遅延しているものがあった。

日中青年代表交流静岡県現地交流の報告

(社会教育課)

静岡県内の各分野の青年代表が、中国浙江省青年連合会幹部との交流を通して、8月の浙江省現地交流で得られた相互理解と信頼関係をさらに深め、人脈形成や情報交換、意見交換を行うとともに、県内の魅力を中国青年に伝えることにより、両県省の人的交流や、文化、産業、教育等のさまざまな分野における交流の活性化に寄与することを目的として、静岡県現地交流を実施した。

1 日時 平成23年11月25日(金)～11月28日(月) 3泊4日

2 場所 静岡市内ほか県内各地

3 参加者 静岡県参加青年 31名

浙江青年友好代表団 32名

〔内訳〕 団長 王 征 浙江省青年联合会副主席

应 征 浙江省青年联合会副秘书长

徐庆云 浙江省人民政府外事办公室亚洲处翻译

浙江省青年 29名

4 日程

	11/25 (金)	11/26 (土)	11/27 (日)	11/28 (月)
午前	上海浦東空港 → 中部国際空港	久能山東照宮参拝	ホームステイ	富士川楽座視察
午後	副知事表敬 歓迎レセプション	青年意見交換会 ホームステイ	ホームステイ	

5 交流報告会における静岡県参加青年の感想〔抜粋〕

第4回セミナー（平成23年12月3日(土)開催）にて交流報告会を実施し、参加青年が今後日中交流に継続的に寄与していくためのプランを発表しました。

(1) 業務での今後の取組み

- ・セミナー及び交流で得たことを、中国で事業展開している自社工場の運営に反映させる。
- ・中国語をスキルアップし、中国支店での勤務に活かしたい。
- ・静岡県への観光誘致のため、ウェブの中国語対応化を図っていく。
- ・研修担当として、自社の社員教育において本事業も含めた海外交流や視察の積極的参加を図っていく。
- ・8月の交流以降2回訪中し、現地ネットワークを広げている。
- ・自社の日本企業の中国現地法人設立支援などの推進担当者に就いた。
- ・自社の海外研修（中国駐在）制度に応募した。
- ・中国のよいところ、先進的なところをもっと把握し、自市の観光事業に活かす。
- ・中国の農業や販路に対する意識が高まった。
- ・本物に触れた経験を授業（地歴・公民）に活かしていく。
- ・学校交流を進めていく。
- ・文化交流（書、茶、文学）を広めていく。

(2) 交流の意義

- ・静岡県現地交流では、あえて通訳を入れず、一晩中筆談で語り明かした。
- ・近い将来、家族旅行する。中国のパートナーを日本に招待する。
- ・子どもの短期留学先として検討する。
- ・本交流事業を自分の地域に広めていく。
- ・日中交流とともに、日日交流（参加青年同士の交流）を継続する。



第1日目11月25日(金) 浙江青年友好代表团役員副知事表敬
(左より) 寺田次長、応副団長、大村副知事、王団長、栗原会長
徐通訳、活洲課長



第1日目11月25日(金) 歓迎レセプション 記念品交換
王征団長(左)と川勝知事



第1日目11月25日(金) 歓迎レセプション 歓談
日中青年と談笑する栗原会長(中央)



第1日目11月25日(金) 歓迎レセプション 余興
「乾杯」を歌う王団長(中央左)、知事(中央右)と日中青年



第1日目11月25日(金) 歓迎レセプション 記念撮影



第2日目11月26日(土) 久能山東照宮参拝(浙江青年友好
代表訪問団)



第2日目11月26日(土) 青年意見交換会
日中交流のあり方や教育問題等について意見交換しました



第2日目11月26日(土) 青年意見交換会 代表者発表
C班代表の長谷川さん(左)

日中青年代表交流 静岡県現地交流 ホームステイ・マッチング名簿

静岡県青年 31名 (平均年齢31.7歳)

浙江省青年 29名 (平均年齢33.2歳)

班	番号	氏名	性別	所属・役職	氏名	性別	所属・役職
A	1	植松 優介	男	静岡県農業協同組合中央会 農政営農部	侯踊跃*	男	浙江省直机关青年連合会秘書長
	2	鈴木 優作	男	はごろもフーズ株式会社 経理・財務	付 雄	男	舟山市青年連合会副主席
	3	日吉 和平	男	静岡県農業協同組合中央会 経営指導部	王 刚**	男	杭州希格尔工貿有限公司総経理
	4	岩崎 衣里子	女	グラウンドワーク三島 ボランティア	蔡玉婷	女	安吉県青少年活動センター副主任
	5	西山 智	男	株式会社西山技研 常務取締役	周建海	男	杭州体育館技術散打教練
	6	伊熊 讓	男	大東特殊電線株式会社 代表取締役	褚国建	男	浙江金融职业学院弁公室文秘科副科長
B	1	山内 菜央実	女	天野回漕店 海運営業部	李春华	女	寧波世茂新能源科技有限公司総経理
	2	宮崎 祐一	男	清和海運株式会社 取締役	陈仁荣	男	紹興市青少年事務センター主任
	3	石野 潤	男	遠州トラック株式会社 課長代理	孙军文	男	浙江同興建設有限公司董事長
	4	高田 翼	男	株式会社西尾商事 カーライフアドバイザー	王 刚**	男	杭州希格尔工貿有限公司総経理
	5	山崎 康二	男	株式会社サンワネッツ 常務取締役	戈明亮	男	浙江围海控股集团有限公司监事会主席
	6	長谷川 隆是	男	三幸株式会社 常務取締役	俞建輝	男	金華市婺城区青年連合会主席【来日せず】
C	1	塚本 進介	男	東京海上日動火災保険株式会社 営業課長代理	侯踊跃*	男	浙江省直机关青年連合会秘書長
	2	前田 尚彦	男	有限責任監査法人トーマツ 会計監査	万宏焘	男	嘉興市秀洲区青联主席
	3	朝倉 斉彦	男	静岡銀行 海外事業支援室 ビジネスリーダー	张国力	男	玉环県青年連合会主席
	4	長谷川 孝行	男	静岡県信用保証協会 総務課長代理	鲍海良	男	嘉興市青少年宮主任
	5	矢野 悠平	男	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資営業	蒋承杰	男	浙江建設职业技术学院学生処副処長
	6	小木野 暁子	女	株式会社損害保険ジャパン 浜松支店主任	曹群理	女	麗水市青年連合会秘書長
	7	袴田 由起子	女	静岡県信用保証協会 上席調査役	韩 瑜	女	浙江省直机关青年連合会委員
D	1	江間 喬	男	遠江総合高校教諭	赵月峰	男	浙江伝媒学院学生処副処長
	2	遠藤 信之介	男	静岡理科大学 総務部入試広報課【参加せず】	林博峰	男	浙江大学寧波理工学院学生処副処長
	3	鈴木 美晴	女	静岡新聞社 社会部記者	赵哲含	女	徳清県武康鎮宣伝委員
	4	濱田 卓幸	男	静岡市立商業高校教諭	马红雷	男	平湖市青少年宮主任
	5	嘉茂 佑亮	男	静岡県農業協同組合中央会 組織広報部	翁 菲	男	青年時報社都市新聞部主編
	6	梅谷 拓宣	男	二俣高校教諭	张文愷	男	浙江中医药大学学生処副処長
	7	袴田 彩子	女	デジタルセンセーション株式会社 営業・制作	卢小春	女	台州市青联副主席
E	1	菊地 倫太郎	男	県立中央図書館 指導主事	谢 慷	男	浙江省气象局弁公室副主任
	2	枝 有希子	女	伊東市役所 議会事務局主事	洪寒月	女	衢州市青年連合会秘書長
	3	露木 隆	男	松崎高校教諭	傅方正	男	浙江大学青年連合会副主席
	4	石井 宏明	男	熱海市立桃山小学校教諭	方伟军	男	浙江広播電視大学学生工作処処長助理
	5	浅井 真木子	女	掛川市立西山口小学校教諭	赵琴芳	女	杭州百易徳実業有限公司
	6	山崎 真之輔	男	浜松市議会議員	李 群	男	温州市青年連合会副主席

侯踊跃さんと王 刚さんは、静岡県青年2名と交流。

報告事項

平成23年12月22日

(件名)

1月の主要行事予定

日時	行事名	会場等
1/12(木) 終日	◎教育委員会定例会(1月第1回) ※午後は公安委員会との意見交換会	県庁西館7階 教育委員会議室
1/19(木) 終日	◎移動教育委員会	沼津市役所
1/25(水) 終日	◎教育委員会定例会(1月第2回)	県庁西館7階 教育委員会議室 ※県立中央図書館開催を検討中

◎全委員